

特集

TANTキャンペーン終了

TANTキャンペーン終了しました

さわやかな秋晴れの日が続いております。いかがお過ごしですか。

さて、TANTの発売20周年キャンペーン期間の3ヶ月間終了いたしました。たくさんの方にご協力頂きました。ありがとうございました。

需要期ではない夏場のキャンペーンということでしたが、思っていたよりもお客様の反応はよかったように感じました。やはり、キャンペーンをやっただけの価値はあったと思います。

私どもの勉強不足もあり、ご満足いただける提案やアドバイスができない部分もあったかと思えます。

さらに、勉強いたしまして、機会がありましたら、第二弾、第三弾とキャンペーンを行ないたいと思います。その際は、またよろしくお願い致します。

ご協力ありがとうございました。

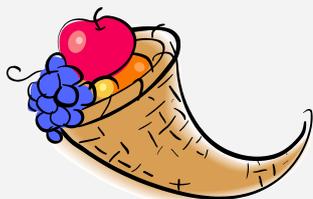


記事

TANTキャンペーン

IGAS2007

紙の豆知識



IGAS2007

9月21日～27日まで東京ビックサイトにて開催されましたIGAS2007に行ってきました。

毎回、展示物が多すぎて何を見たらいいのか、迷ってしまいます。

しかし、その中でも印象に残ったのが「浮き出し印刷」「UVニスコート」「8色～10色印刷機」「バリエブル印刷」などです。

「浮き出し印刷」は、浮き出し印刷機を使います。仕組みは、オフセット印刷後、まだインキの乾かないうちに浮き出し用パウダーを塗布します。そして、吸引機で余分なパウダーを取り除きます。このとき、乾燥していないインキの部分だけにパウダ

ーが残ります。その後、熱を加えパウダーを溶かし、最後に乾燥させて出来上がりです。

「UVニスコート」は、いろいろな会社がPRしていました。「浮き出し印刷」に近い感じでした。

こちらは、マットニスやグロスニスを使っているいろいろなパターンができます。さわっても、見ても楽しめました。これは、とても興味深く見学しました。

「8色～10色印刷機」での、高精細印刷やハイファイカラー印刷は、「UVニスコーティング」と同じように、高付加価値印刷ということで、年々印刷機の出荷台数は増えているそうです。

スギウラ株式会社
営業一部
〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号
代 表
027-361-5808
営業一部
027-361-5734

Fax
027-361-1272

当社 Web サイト
現在、リニューアルにむ
けて、作成中です。



お気付きの点や質問、
疑問などありましたら、
ご遠慮なく営業または、
下記までお問合せくだ
さい。

お問合せ
メールアドレス
sg-takahashi-t
@kamisugiura.co.jp

印刷機よりも、やはり紙が気になりました。紙では、ホログラム紙がいたるところで使われていました。

このホログラム紙の表面は「非吸収性」のため、通常の紙用の油性インクは使用できません。そのため、通常のオフセット印刷ではなく、UVオフセット印刷が適しています。

高付加価値や納期の短縮などの理由でUV印刷機の需要が、増えているようです。そして、それにもなってホログラム紙やフィルムなど印刷できる紙などの種類が増えていく傾向にあるようです。ホログラム紙とUVニスなどの組合せで、とてもユニークな印刷物がたくさんありました。

会場には、6時間ぐらいいましたが、かなり歩きました。普段は、あまり歩かないのでとても疲れしました。

紙の豆知識

福耳について

製本の過程で紙の角が内側に折れてしまい、そのまま断切すると製本完成後に余分な紙片が残ってしまいます。この部分を福耳と言います。

なぜ、福耳と呼ばれるのでしょうか？

福耳と言えば、福の神の恵比寿様です。恵比寿様の福耳が、この名前の由来だそうです。

今月は10月です。旧暦の10月を神無月と呼びます。この神無月が関係しています。

神無月には全国の神様が、出雲の出雲大社に、一斉に集まるために、出雲以外に神様がいなくなってしまう。そのため

帰りに少し時間があったので、とある大型電気店にて、マッサージチェアで疲れをとってから帰りました。足の疲れがすっかりとれて、最近のマッサージチェアの進歩にとっても驚きました。

印刷技術の進歩を見ることができ、とても勉強になり、またよい刺激にもなりました。



に、神様のいない月と言うことで、神無月と呼ばれるようになったそうです。

しかし、この時にある神様だけ、出雲大社に行かないそうです。その神様が、恵比寿様です。

ということは、残っている唯一の神様です。残る神は恵比寿様。残る神は福の神。残る神は福耳の神。残る神は福耳。残る“紙”は福耳。と言うことで、福耳と呼ばれるようになったそうです。

かなり前に、何かの新聞か本で読みました。このような話は、諸説あるかもしれませんが、お茶のみ話程度に受け止めていただけたらと思います。